

2025/01/09

## NMR プラットフォーム 利用課題の募集（2025 年度第 1 回）

理化学研究所・木川隆則

### 1. 事業の概要

先端的な NMR 装置と技術を有する共用事業推進 8 機関(以下、「8 機関」という)である国立大学法人北海道大学、国立大学法人東北大学、国立大学法人東京大学、国立研究開発法人理化学研究所、公立大学法人横浜市立大学、大学共同利用機関法人自然科学研究機構生命創成探究センター、国立大学法人大阪大学、国立大学法人広島大学は、先端的な設備と技術を有し、共用取組に対して十分な経験を有する NMR 共用施設より構成され、NMR 装置や関連技術のメーカーがその活動を支援する、NMR 技術領域の研究基盤である「NMR プラットフォーム」を形成します。

本プラットフォームでは、産学官が共用可能な先端的 NMR 研究基盤のネットワーク「NMR 共用プラットフォーム」の活動成果を基盤として、先端人材が育んだ技術・知恵・職人芸（暗黙知）を形式知化し、先端機器とあわせて有機的に連携させ、様々な地域・分野の課題解決を提供する研究基盤を全国的に展開することにより、我が国全域の研究開発の促進・イノベーション創出に貢献する体制を構築します。地理的な制約を受けず、必要に応じて最適な先端人材の支援を受けながら、最適な技術・機器・手法・知恵等を活用して、安全・安心にデータ取得・解析して課題解決できる、新時代に相応しい共用体制の模範となる技術プラットフォームとなることを目指します。

### 2. 公募の内容

「先端研究課題」では、NMR 技術領域の拡大発展に寄与する利用課題を対象とし、最先端の NMR 装置を利用した先端的かつ新規の測定技術の開発や、NMR プラットフォーム全体における測定技術等の向上を目指した課題を募集します。審査においては、課題の内容に加えて、遠隔地にある機関の特色を活用することによって、問題解決ができ、新しい知見が期待できる課題や、NMR 測定・解析技術および試料輸送のノウハウの蓄積と共有への寄与など、機関間連携や遠隔利用の支援の必要性も考慮します。

### 3. 募集期間

2025 年 1 月 6 日（月）から 2025 年 2 月 10 日（月）まで

### 4. 応募方法その他詳細

<https://nmrpf.jp/proposal/> をご覧下さい。

### 5. お問い合わせ先

本事業に関するお問い合わせは、下記の連絡先にお問い合わせください。

NMR プラットフォーム事務局 Email: [nmrpfkaihou@riken.jp](mailto:nmrpfkaihou@riken.jp)